



PLATINUM

プラチナ・ジュエリー・ビジネス・レビュー 2019 Q2 報告書 要旨

〈2019年4～6月期〉

日本.....

日本の国内需要は10月の消費増税を前に回復した。ジュエリー販売は緩やかな成長を続けており、プラチナは依然、白い貴金属として最も選ばれている。

中国.....

中国における第2四半期のGDP成長は、4月の消費財販売の弱さからここ27年間で最低レベルとなったが、6月にようやく持ち直した。ジュエリーの 카테고리は総じて苦戦したものの、革新的なブランドは、若い消費者層とつながることで、第2四半期も堅調な伸びを見せた。

アメリカ.....

アメリカでは、消費支出は安定的に伸びたもののビジネス投資が鈍化し、第2四半期の実質GDP成長率は落ち込んだ。減税の影響が薄れ、ジュエリー小売店での売上げも急落した。PGIの戦略的パートナー企業では上期のプラチナ・ジュエリー販売が安定し結果として伸びを見せた。

インド.....

総選挙が影響し、結婚式シーズンにも関わらず景気が鈍化したインド。ジュエリー業界への銀行の貸し渋りが続き、業界の流動性が逼迫している。これら課題に対応するPGIのコンバージョン・プログラムが功を奏し、プラチナ・ジュエリーの小売販売が第2四半期では右肩上がりとなった。

「プラチナ・ジュエリー・ビジネス・レビュー (PJBR)」は、PGI が活動拠点を置く主要 4 か国 (日本、中国、アメリカ、インド) を対象に、独立調査機関による宝飾用プラチナ需要、小売販売、業界トレンドの調査結果を、PGI が年次報告書として編纂しているものです。

当報告書の詳細な内容やデータ等は、下記 PGI 本部サイトからダウンロードいただけます。

(要登録 / 英語) <http://platinumguild.com/>